

Dental Anti-Aging

Dental Anti-Aging

# 華齡 *Aging Science*

日本アンチエイジング歯科学会誌  
Official Journal of Japan Society for Dental Anti-Aging

Vol. **4**  
2011

ISSN 2186-3571



日本アンチエイジング歯科学会  
Japan Society for Dental Anti-Aging  
<http://www.jd-aa.net/>

## こんなことをやっているといいのだろうか?!

3.11東日本大震災以後、「自分の中で意識が変わった」と話す人が多く見受けられる。「私の中では何が変わったのだろうか」と考え続けていた。しかし、1000年に一度といっても、地球の歴史からすると一瞬の間でしかない。

江戸時代までの日本人は自然と調和して、しかも“生物圏”の一員として実に上手く共生してきた。しかし、近代西洋の産業革命以降、人類は他の生物に外敵なしという地位を築き上げ、そして日本人もその波にのまれていった。細菌をも制覇し人口も爆発的に増え、“生物圏”から独立して“人間圏”という新たな圏域を作ってしまった。

ついに地球上の人口は70億になった。環境問題の根底にある基本的な問題は、この“人間圏”の人口問題である。人間も“生物圏”で共存していた頃は、常に自然淘汰にさらされ、子供の死亡率は高く、子孫が成長してからも親が長生きし続けるといったことは少なかった。地球上の人口が100億を超えると人類は滅亡するという。しかし地球にとっては何てことない。“人間圏”がなくなり、“生物圏”は進化を繰り返すだけのことだ。

アンチエイジング歯科という長寿社会をさらに健康に生き抜こうとする医療を推し進めている我々は、個々の人類への貢献をしているつもりが、“人間圏”にとってもっとも有害なことをしているのかもしれない。

中原悦夫 記

● 日本アンチエイジング歯科学会誌  
●  
● Vol. 4  
● 印刷 2011年12月20日  
● 発行 2011年12月22日  
● 発行者  
● 日本アンチエイジング歯科学会  
● 〒150-0044  
● 東京都渋谷区円山町5-4  
● フィールA渋谷201号  
● Tel/Fax 03-3477-1085

日本アンチエイジング歯科学会誌 編集委員会

委員長 中原 悦夫  
委員 永井 茂之  
〃 小谷 善夫  
〃 石田 恵子  
〃 椿 智之  
〃 上代 久夫

● 制作者  
● (財)口腔保健協会  
● 〒170-0003  
● 東京都豊島区駒込1-43-9  
● Tel 03-3947-8894  
● Fax 03-3947-8073  
● 印刷所 壮光舎印刷株式会社